

令和3年3月 自己評価アンケートまとめ

職員による自己評価

- 十分なスペース(パーティション対応可)や適正な人員など支援を提供する為の環境、体制が整っている事から、個々の活動や特性に応じて柔軟に対応しやすい。
- 児童については職員間で日々情報共有し、支援の統一にも努める事は出来ているが、アンケートの結果により、資質向上の為の研修の機会は十分ではない、との意見が多く見られた。
- 各関係機関との連携は、どちらともいえない、が多数だったが、必要に応じて学校との連携を図り、支援の統一に努める事は出来た。
- 非常時の対応については、避難訓練を行う事で、職員間で問題点など話し合う事が出来た。

保護者による評価

- 支援提供、人員、環境については、良い評価を頂いた。(専門性は不透明との意見あり)
- 保護者間、地域の児童との交流は、コロナ禍でより難しかったが、活動先での関わりで十分だと思う、必要性を感じない、との意見を多数頂いた。
- 非常時の対応については、お便りなどで周知されているが、説明は十分とは言えない。



事業所内での分析

- 非常時の対応及び各マニュアルについては、継続し訓練を行いながら、周知徹底を必要とする。
- 支援提供については大多数のご家庭からご理解を頂いているが、さらに質の向上を目指す為に、事業所内外での研修、また、必要に応じた関係機関との連携が望まれる。

事業所の強み

- パーティションで部屋を区切る等、個々に合わせて臨機応変に対応できる人員、環境、スペースが整っている。
- 個々の特性や関心などに合わせ、活動を工夫し提供する事が出来ている。
- 職員間(非常勤職員含む)の情報共有、学校との連携を図る事で、支援の統一に努める事が出来ている。
- 児童の様子については、日々保護者に伝える事で、発達や課題の共通理解が出来ている。

事業所の改善点

- 非常時の対応や各マニュアルについては、保護者様への周知を更に徹底していく。
- 職員研修の機会を確保していく。
- 必要に応じて、関係機関との連携を継続して行っていく。

事業所の改善への取り組み

- 非常時の対応については、繰り返し訓練を行う事で職員間の認識を深め、迅速に対応できるよう努める。また、面談やお便りにて周知しながら、ご家族の疑問や不安に対しては、職員間で話し合い問題解決していく。
- 研修又はミーティングを定期的に行うことにより、資質の向上、支援の統一を図っていく。

社会福祉法人 あゆみ会
放課後等デイサービス おれんじ中田北